

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	大規模集客施設体温自動測定器導入事業				
2. 担当部署		担当課等	市民協働課、観光シティプロモーション課、文化財、総務課、地域ビジネス支援課		
3. 事業の概要	新型コロナウイルス感染症対策として大規模集客施設等に消毒液噴射機能付自動検温器及び換気アラートシステム機器を導入する。				
4. 事業の目的	大規模集客施設等において、施設利用者に対して消毒液自動噴射機能を有する自動検温器を設置することで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する。また、観光物産販売施設等については、密になりやすいことから換気アラートシステム機器を導入し、適切な換気によるクラスターの発生防止を図る。				
5. 事業対象	施設利用者及び施設管理者、従業員				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	9,658千円	執行額	9,658千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	効果があった				
9. 事業評価理由	<p>消毒液自動噴射機能付き自動検温器及び換気アラートシステム機器を導入したことにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止が強化され、これまで以上に利用者が安心して利用いただける施設となった。</p> <p>○自動検温器 21台（9庁舎、道の駅等産直施設7施設、観光公園1所、その他集客公共施設4施設）</p> <p>○換気アラートシステム機器 10台（道の駅等産直施設7施設）</p>				
10. 事業課題	—				
11. 課題の要因	—				
12. 令和3年度の方向	施設に対して必要な台数の設置が完了したことから、事業終了とした。				